

食品のリスクを考えるワークショップ(和歌山)ーどう思う？食品添加物ー

参加者数： 42人
アンケート回収数： 38人

<アンケート記入者について>

①性別		
回答内容	件数	割合
男性	8	21.1%
女性	30	78.9%
無回答	0	0.0%
計	38	100.0%

②年齢		
回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	1	2.6%
30歳代	1	2.6%
40歳代	3	7.9%
50歳代	11	28.9%
60歳代	14	36.8%
70歳代以上	8	21.1%
無回答	0	0.0%
計	38	100.0%

③職業(立場)		
回答内容	件数	割合
①消費者団体	4	10.5%
②主婦・学生・無職	16	42.1%
③生産者	4	10.5%
④食品関連事業者・団体	8	21.1%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政(自治体職員, 独法職員)	2	5.3%
⑦食品関連研究・教育機関	3	7.9%
⑧その他	1	2.6%
()		
無回答	0	0.0%
計	38	100.0%

その他()

食の安全サポーター

④意見交換会情報入手手段			
回答内容	件数	割合	
食品安全委員会HP	0	0.0%	
食品安全委員会メールマガジン(e-マガジン)	1	2.6%	
和歌山県ホームページ	1	2.6%	
和歌山県の案内資料	14	36.8%	
関係者からの案内資料	17	44.7%	
知人からの紹介	3	7.9%	
その他	1	2.6%	
無回答	1	2.6%	
計	38	0.0%	100.0%

その他()

「ビッグ愛」内資料

⑤あなたは「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？

回答内容	件数	割合
強くそう思う	16	42.1%
ややそう思う	15	39.5%
あまりそう思わない	3	7.9%
全くそう思わない	3	7.9%
わからない	1	2.6%
無回答	0	0.0%
計	38	100.0%

問2. 本日のワークショップについて

①意見交換会に参加した目的

回答内容	件数	割合
①食品添加物について理解を深めたかったから	19	50.0%
②食品添加物について自分の意見や考えを話したかったから	2	5.3%
③他の参加者の意見や考えを聞いたかったから	4	10.5%
④これまでにない取組で面白そうだったから	0	0.0%
⑤少人数で相互対話に関心があったから	0	0.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	2	5.3%
⑦その他 ()	1	2.6%
無回答	10	26.3%
計	38	100.0%

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	4	10.5%
②ほぼ満足	24	63.2%
③あまり満足できなかった	5	13.2%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	0	0.0%
無回答	5	13.2%
計	38	100.0%

③, ④満足できなかった と答えた方に伺います。

満足できなかった点(具体的に)

時間が足りなかった。
もっと添加物がどういうものに使われるか、危ない添加物使用食品についても話してほしい。
政府レベルでは、何か事故が起こらないと対処していないことが現状である。事前に対処できる体制を整えてほしい。
質問とズレがあった。
食品添加物の言葉がわからないことがあった。少しむずかしかった。

問3. 本日のワークショップについてどう思われたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	20	52.6%
②まあまあ評価する	11	28.9%
③あまり評価しない	0	0.0%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	7	18.4%
計	38	100.0%

理由

いろいろな意見を聞いたこと。食品安全委員会の実験のやり方や、ベースとなる基準もよくわかりました。
個々の食品添加物に対する思いがよく分かり、大変良かったと思う。
今回、とても良い会合だった。他の会合で色々話し合いを。
会場での意見が、どのように反映されるのか？
理解を深めるために。
どんどん消費者の関心をもってもらえる取り組みをしてほしい。
初めての事で、理解するところまではいけなかったのですが、この事はとても良いと思いました。添加物への関心が高まったと思います。
自分だけでなく、グループ内での意見の一致、添加物に対しての不安感等、同じ思いのあることがよくわかった。
安全な食品を求める人達の多勢居られること、身近に感じました。
参加者の意見をくまなく提起できることが良い。
ただ講演を聴くというタイプよりも、主体的に学べたと思う。他のグループの意見を聞く時間もあって、考えや思いが広がり良かったと思います。
グループ内の相互対話が良かった。
各自が参加できる。
初めてお会いした方も親しくなれる。いろいろな人の意見を身近で聞くことができる。
日頃思っていることを意見交換できる。
・いろいろな世代との意見交換ができる。
・疑問を皆がもっていたのかと安心し、前進できる。
・内閣府から来られていることで、意識が高まる。
・相互関係から次の世代にバトンタッチできる。

問4. 意見交換会の進め方について、意見交換会の全体の印象を通じて感じた印象は？

i. 意見交換会の開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	5	13.2%
②そう思う	28	73.7%
③あまりそう思わない	1	2.6%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	4	10.5%
計	38	100.0%

ii. 「食品の安全とリスク認知」の解説は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	3	7.9%
②そう思う	22	57.9%
③あまりそう思わない	5	13.2%
④そう思わない	1	2.6%
無回答	7	18.4%
計	38	100.0%

iii. DVD「気になる食品添加物」はわかりやすかった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	10.5%
②そう思う	13	34.2%
③あまりそう思わない	14	36.8%
④そう思わない	3	7.9%
無回答	4	10.5%
計	38	100.0%

iv. グループディスカッションの進行役の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	26.3%
②そう思う	23	60.5%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	5	13.2%
計	38	100.0%

v. 意見交換時に回答者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	15.8%
②そう思う	18	47.4%
③あまりそう思わない	6	15.8%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	8	21.1%
計	38	100.0%

vi. 食品添加物について参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	28.9%
②そう思う	16	42.1%
③あまりそう思わない	6	15.8%
④そう思わない	1	2.6%
無回答	4	10.5%
計	38	100.0%

vii. 自分の食生活に今回のワークショップで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	18.4%
②そう思う	21	55.3%
③あまりそう思わない	2	5.3%
④そう思わない	4	10.5%
無回答	4	10.5%
計	38	100.0%

viii. グループワークの中で、他の参加者の意見を聞き、話することは良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	16	42.1%
②そう思う	16	42.1%
③あまりそう思わない	1	2.6%
④そう思わない	1	2.6%
無回答	4	10.5%
計	38	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見やご感想をお書き下さい

国民栄養調査の対象となる人は県では数人で、和歌山県の場合、偏りがあると聞きました。日本全国でも偏りがあるのでは？
とても良い話を聞き、とても良かった。またの日を楽しみにしています。
参加できて良かったです。
良くお膳立てが出来ていた様に感じました。
駐車場がなかった(車が多すぎて)ので困った。
生きることと食との関係は密のため、より良く理解し、生活したいです。
今後、何回もこんな機会を作っていただいで、知識が広がっていけばいいと思った。ですが、国としても、もっと広報等を通して、情報を公開して欲しいです。
DVDの音が小さく、聞き取りにくいところもあった。
食に対して、もっと関心を持って、家族の安全に気を付けていきたいです。
意見交換会は良かった。せっかくの発表会があるので、その時の意見を出席者(参加者)に回答をまとめて、出席者に配布してほしい。